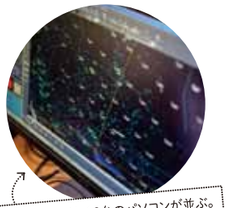
『特集 | vol.04』夜空への招待状

星空にロマンを求めて



天文台内には、10台のパソコンが並ぶ。一晩で200コマ近くの星空を撮影しているのだそうです！

アマチュア天文家
〈左〉西山 浩一（にしやま こういち）さん（75歳）／久留米市
〈右〉椛島 冨士夫（かばしま ふじお）さん（73歳）／みやき町

直径40センチ天体望遠鏡などを備えた私設天文台をみやき町に設け、2007年から観測を続けている。2008年の1年間に見つけた天の川銀河内の新星5個は世界タイ記録。天の川銀河内で新星が発見されるのは年に世界で10個弱程度であり、その高い発見率が世界で注目をあびている。

日中の暑さが和らぐ夏の夜は、ちょっと外に出て夜空を眺めてみませんか。満天にかがやく星たちが、あなたを待っています。そこで今月のテーマは「星」。さぁ、真夏の天体観測を始めましょう。

★★★

昨年十二月、みやき町の私設天文台で超新星が発見されたというニュースが話題となりました。発見したのはアマチュア天文家の西山浩一さんと椛島冨士夫さん。今回は星へのロマンを追い続ける二人にお話をうかがいました。そもそも超新星とは、どういうものですか？

「自ら光を発する恒星が、その一生の終わりに起こす爆発を〝超新星（ちょうしんせい）〟、恒星の表面上で起こる爆発を〝新星（しんせい）〟とよんでいます。超新星は太陽の60億倍もの明るさに輝くんですよ。どちらも星空の写真を毎日撮って、過去に撮ったものと新しく撮った写真を見比べて見つけます。以前はなかった光があれば、これは…!? と、調査し、国際天文学連合（IAU）へ報告し、認定を受けるんです。

今まで、どれくらい見つけられたんですか？

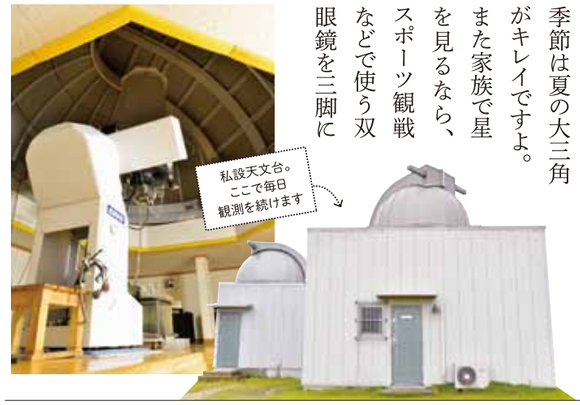
「超新星は今回で二個目、新星は地球がある天の川銀河内で見つけたものと、天の川銀河外のものを合わせると八十七個も発見しているんですよ。」

すごい数ですね！お二人にとって星や宇宙のいちばんの魅力はなんですか？

「手に取れないことです。たとえば石だったら、手に持って目で見て観察できますよね。でも宇宙は想像しなくてはいけない。観察して、推測して、距離や軌道周期を計算して…。わからない点も多いのですが、そのぶん興味も尽きません。」

夜空の星を見るときに、より楽しめるコツがあれば教えてください。

「いちばん明るい一等星を見つけることから始めるといいと思います。今の季節は夏の大三角がキレイですよ。また家族で星を見るなら、スポーツ観戦などで使う双眼鏡を三脚に設置すればお手軽にたのしめますよ。」



私設天文台。ここで毎日観測を続けます

今はちょうど夏休み期間中ですが、子どもたちに向けてメッセージはありますか？

「『なぜ？』『どうして？』という気持ちを大切にしてください。昨年は金環日食が話題になりましたが、その現象を見るだけでなく、なぜこんなことが起こるのだろう？ と好奇心を持ち、いろいろ調べることで新しい発見があると思います。」と、熱く語ってくださいました。

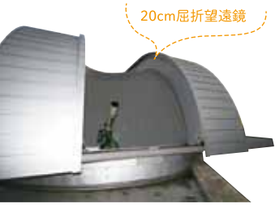
私たちがいる天の川銀河の中だけでも、二千億個あるという星。この夏は、宇宙への想像を膨らませながら夜空の星を眺めてみませんか？

天文台のドアに貼ってある超新星・新星の発見を記した星印。目標の100個まであと少し！

行ってみよう！ さがの天体観測所

夏の星空を楽しめるスポットをご紹介！ 家や庭から眺めるだけでなく、ちょっと本格的に星を楽しんでみたい人にオススメです。

佐賀県立宇宙科学館「ゆめぎんが」



20cm屈折望遠鏡

九州最大規模の本格的な天文台やプラネタリウムなどを備える。天文台では土曜日の夜、望遠鏡を使って月や惑星などの美しい星々を楽しむ「天体観望会」を行っています。昼間でも太陽の黒点や、青空に輝く星を観察できます。

★8月の天体観望会／毎週土曜20:00〜21:30（受付21:00まで）

天文祭 2013 日時 8月31日（土） 14:00〜22:00

望遠鏡の使いかた講座や星座早見表づくりなど、星空がもっと身近になるお祭り。研究者のトークイベントでは、最新の星の話題が聞けるかも!?

※企画によっては、要事前申込・先着順

※昨年の様子

住 武雄市武雄町大字永島16351
☎ 0954(20)1666
HP http://www.yumeginga.jp/
時 夏休み期間中（8/31まで）は、9:15〜19:00
休 夏休み期間中（8/31まで）は無休
料 入館大人500円など有料　※プラネタリウムは別途同額

佐賀市立西与賀コミュニティセンター

天体観測ドーム内の屈折赤道儀式望遠鏡を使い、誰でも参加できる無料の「天体観望会」を開催しています。

天体観望会

★天体観望会／9月30日までは、毎週土曜20:00〜22:00

住 佐賀市西与賀町大字高太郎328　☎ 0952(25)6320
時 9:00〜21:00
休 毎週月曜（月曜が祝日の場合、火曜休館）

佐賀天文協会　太良観測所

佐賀天文協会所有の私設観測所。県内で星がキレイに見える場所を探して太良町に設置。2010年には佐賀県内最大となる60cm反射望遠鏡を購入。新月に一番近い毎月土曜日に、観測会を開催しています。

問 佐賀天文協会　☎ 050(3448)6759
HP http://www.sagaten.org/
住 藤津郡太良町大字糸岐字嘉瀬4605-5

見学希望者はメールでの予約が必要です
sas@b2.bunbun.ne.jp

県内最大の60cm反射望遠鏡“ろくまるくん”

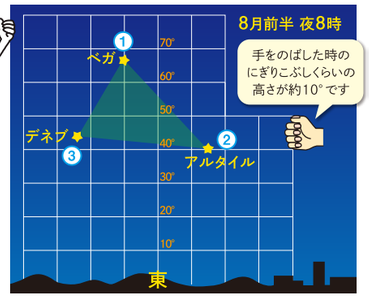
やってみよう！ 夏の大三角を見つけよう

夏を代表する星の『夏の大三角』。夏休みの自由研究にいかが？

星空を見る前に
外に出てすぐ星を見るのではなく、目が夜の暗さに慣れてから観測しよう！

明るい星（一等星）を3つ、つなげてみよう。
① こと座のベガ（七夕の織姫星）
② わし座のアルタイル（七夕の彦星）
③ 白鳥座のデネブ

見つけかた　東を向いて、頭の上の方から明るい順番に3つの星が夏の大三角



星の豆知識

星の仲間である小惑星。新しい小惑星を発見した人は、その星に命名することができるのです。

唐津　佐用姫　太良町　李参平　など、佐賀にゆかりのある名前の小惑星もあります。